

華麗なる図書館利用者のための

Cool Librarian

クールリブラー

講座

『クールリブラー』とは

図書館の利用マナーの遵守はもちろん、よりクールで上品なりづら利用方法を日々模索する。それが『クールリブラー』だ。お花見では飲食は一切せず、桜のみを凝視する。

派手なメイクと衣装で優雅に舞う『ジェンヌ』は女子限定の技だ。より美しく演じるためにも入念な稽古は不可欠。厳しい稽古を耐え抜いてトップスターを目指せ。



文・イラスト/カジ

忍耐力勝負の『大門』。時には数日間待ち続けることもあるため、牛乳とあんパンは必須だ。また、驚異的な洞察力で返却日を読む『青島』なども有名。首尾よくホシを捕らえた時には「確保！」の掛け声を忘れずに。

華麗なステツプ、しなやかに伸びた指先で優雅に本を手にする『ジェンヌ』。別の本棚を経由することで恋人（本のことだ）との一時的な別れを演出。劇的な再開の末、めでたく結ばれるハッピーストーリーに来館者も感涙にむせぶ。フィナーレは大階段を降りながら客席に挨拶を。某ホテル王の曾孫たちが高級ブランドを棚買いすることが、本棚の端から端までを総取りする『ビルトン』は大ひんしゆく

の禁じ手だ。



第9回 本の取り方編 厳選、忍耐、優雅、 三要素が生み出す 本棚前のワンフレーム。

本棚の本を手取る。なんてことはないこの動作にも、クールリブラーであればもちろんこだわりたい。片腕にトーション、ゆったりとした所作で本を厳選する『ソムリエ』。客の嗜好を見極め、ヴァインテージワインをセレクトするよう、あなた色の本を手ヨイス。逃走中（貸出中）のホシ（本だ）を待ち続ける『大門』。本棚の陰からこっそりホシを手エック、目標を定めたら誰にも気づかれないよう素早く確保だ。